独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	武蔵精密工業株式会社	コード	7220
提出日	2024/6/4	異動（予定）日	2024/6/27
独立役員届出書の提出理由	・定時株主総会において、社外役員の選任が付議されるため。		
■ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	神野　吾郎	社外取締役	○										○					有
2	ハリ・ネアー	社外取締役	○													○		有
3	富松　圭介	社外取締役	○										△					有
4	宗像　義恵	社外取締役	○													○		有
5	小野塚　惠美	社外取締役	○													○		有
6	山本　麻記子	社外取締役	○													○		有
7	大久保　和孝	社外取締役	○										○				訂正・変更	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	当社は、神野氏が代表取締役社長兼グループ代表・ＣＥＯである株式会社サーラコーポレーション及び代表取締役会長であるサーラエナジー株式会社との間に取引がありますが、その過去３事業年度の平均年間取引金額が当社及び同社の過去３事業年度の平均売上高に占める割合はいずれも１％未満であります。	神野氏には、企業経営における経営者としての幅広い経験と高い見識により、会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているかを独立した立場から当社の経営を監督していただけるものと期待し、選任しております。当社は、同氏が代表取締役社長兼グループ代表・ＣＥＯであります株式会社サーラコーポレーション及び代表取締役会会長でありますサーラエナジー株式会社と左記のとおり取引しておりますが、その規模・性質等に照らして株主・投資者の判断に影響を及ぼすおそれや一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
2		ハリ氏には、海外自動車部品メーカーでの最高執行責任者（ＣＯＯ）や複数地域での統括業務など、長年企業経営に携わった豊富な経験と高い見識により、当社経営の監督を遂行していただけるものと期待し、選任しております。会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているか、独立して監督出来る立場にあり、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
3	当社は、富松氏が取締役であった株式会社ＡＢＥＪＡに、コンサルタント業務等を委託しており、当該業務にかかる年間取引額が、過去３事業年度の平均で同社の年間売上高の２%を超えておりましたが、２０２１年９月以降、当該業務にかかる過去３事業年度の平均年間取引金額が当社及び同社の過去３事業年度の平均売上高に占める割合はいずれも1%未満であります。	富松氏には、証券界やＡＩ業界における豊富な経験・知見と財務及び会計に関する高い見識により、当社経営の監督を遂行していただけるものと期待し、選任しております。また、左記のとおり、独立役員の属性に関して該当事項がありますが、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
4		宗像氏には、情報通信技術業界におけるグローバル企業で取締役副社長を務めるなど、長年企業経営に携わった豊富な経験と高い見識により、当社経営の監督を遂行していただけるものと期待し、選任しております。会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているか、独立して監督出来る立場にあり、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
5		小野塚氏には、２０年以上の運用会社での多岐にわたるポジションや投資助言会社のＣＯＯを務めるなどの豊富な経験と高い見識により、当社経営の監督を遂行していただけるものと期待し、選任しております。会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているか、独立して監督出来る立場にあり、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
6		山本氏には、国内及び国際法律事務所における豊富な経験と高度な専門的知見により、会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているかを独立した立場から監査・監督していただけるものと期待し、選任しております。当社は、同氏が一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。
7	大久保氏が代表取締役社長である株式会社ＳＳＤｎａｆｏｒｍとの間に取引がありますが、その過去３事業年度の平均年間取引金額が当社及び同社の過去３事業年度の平均売上高に占める割合はいずれも１%未満であります。	大久保氏には、公認会計士としての監査経験から財務及び会計に関する豊富な経験と高度な専門的知見により、会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているかを独立した立場から監査・監督していただけるものと期待し、選任しております。 また、同氏が代表取締役社長であります株式会社ＳＳＤｎａｆｏｒｍと左記のとおり取引しておりますが、その規模・性質等に照らして株主・投資者の判断に影響を及ぼすおそれや一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断し独立役員に指定しております。

4．補足説明

＜社外役員の独立性基準＞
当社取締役会は、社外役員が以下に定める要件を満たすと判断される場合に、当社に対し十分な独立性を有していると判断する。
１．本人が、現在、当社グループの業務執行者等<注1>でなく、過去においても業務執行者等および監査役（社外監査役を除く）ではないこと。
また、過去３年間において、本人の近親者等<注2>が当社グループの業務執行者等でないこと。
２．本人が、現在または過去３年間において、以下に掲げるいずれかに該当しないこと。
1)当社のその他の関係会社およびその他の関係会社のグループの業務執行者等
2)当社の大株主<注3>の業務執行者等
3)当社が大株主である会社の業務執行者等
4)当社の主要な取引先<注4>である会社の業務執行者等、または当社を主要な取引先とする会社の業務執行者等
5)当社グループから多額<注5>の寄付又は助成を受けている組織の業務を執行する者
6)当社グループとの間で、取締役・監査役または執行役員を相互に派遣している会社の業務執行者等
7)当社グループの主要な借入先の業務執行者等
8)当社グループの会計監査人である公認会計士（若しくは税理士）又は監査法人（若しくは税理士法人）の当社を直接担当するパートナー等
9)当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産上の利益を得ている者
10)上記8)または9)が所属しない法律事務所などの専門的アドバイザリー・ファームであって、当社グループを主要な取引先とするファームの当社を直接担当するパートナー等
３．本人の近親者が、現在、２の1)乃至10)に該当しないこと。
＜注＞ １．業務執行者等：取締役（社外取締役を除く）・執行役・執行役員をいう
２．近親者等：本人の配偶者または２親等内の親族もしくは同居の親族
３．大株主：総議決権の１０％以上の株式を保有する企業等をいう
４．主要な取引先：過去３事業年度の平均で年間連結総売上高の２％以上の支払いがある会社をいう
５．多額：過去３事業年度の平均で年間1,000 万円を超える場合をいう

※1　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※2　役員の属性についてのチェック項目
a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※3　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※4　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※5　独立役員の選任理由を記載してください。